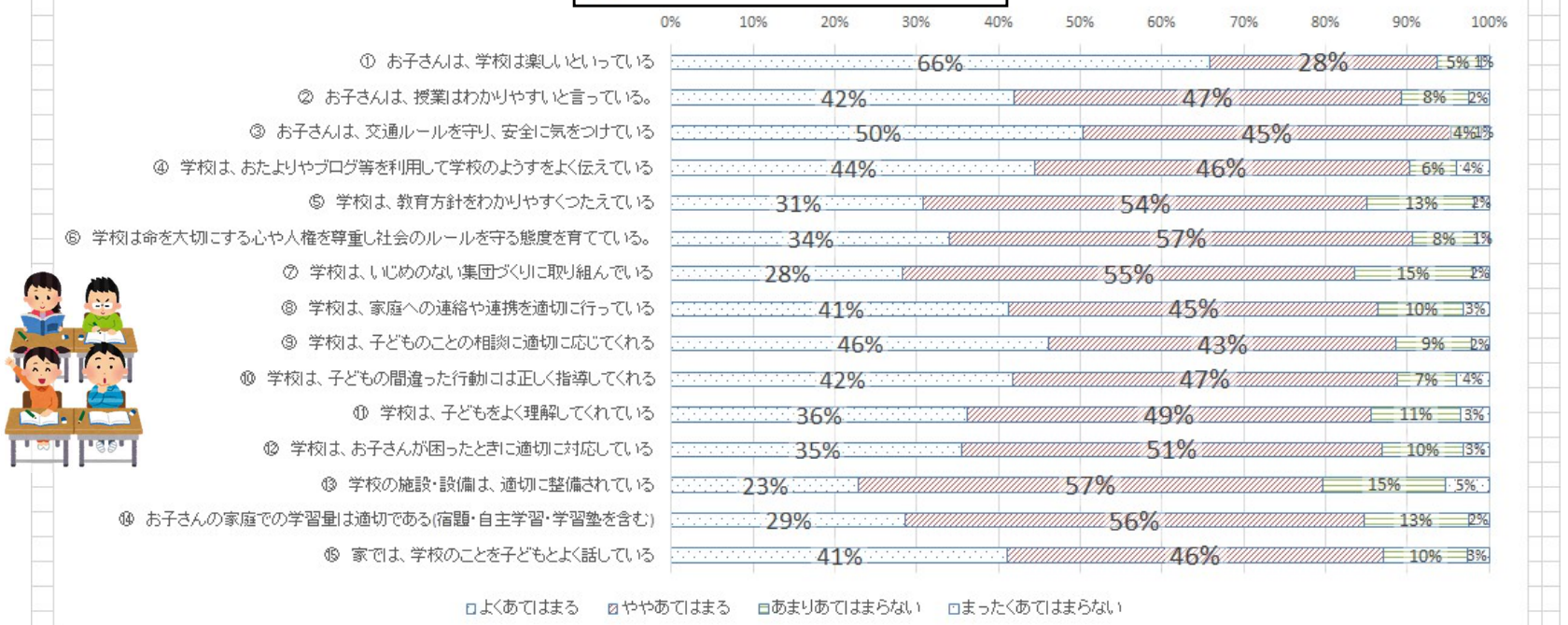


学校教育自己診断 集計結果のお知らせ

12月にご協力いただきました『学校教育自己診断』の集計結果をまとめましたので、以下の通りお知らせいたします。

まずは、保護者の皆様の回答結果からです。

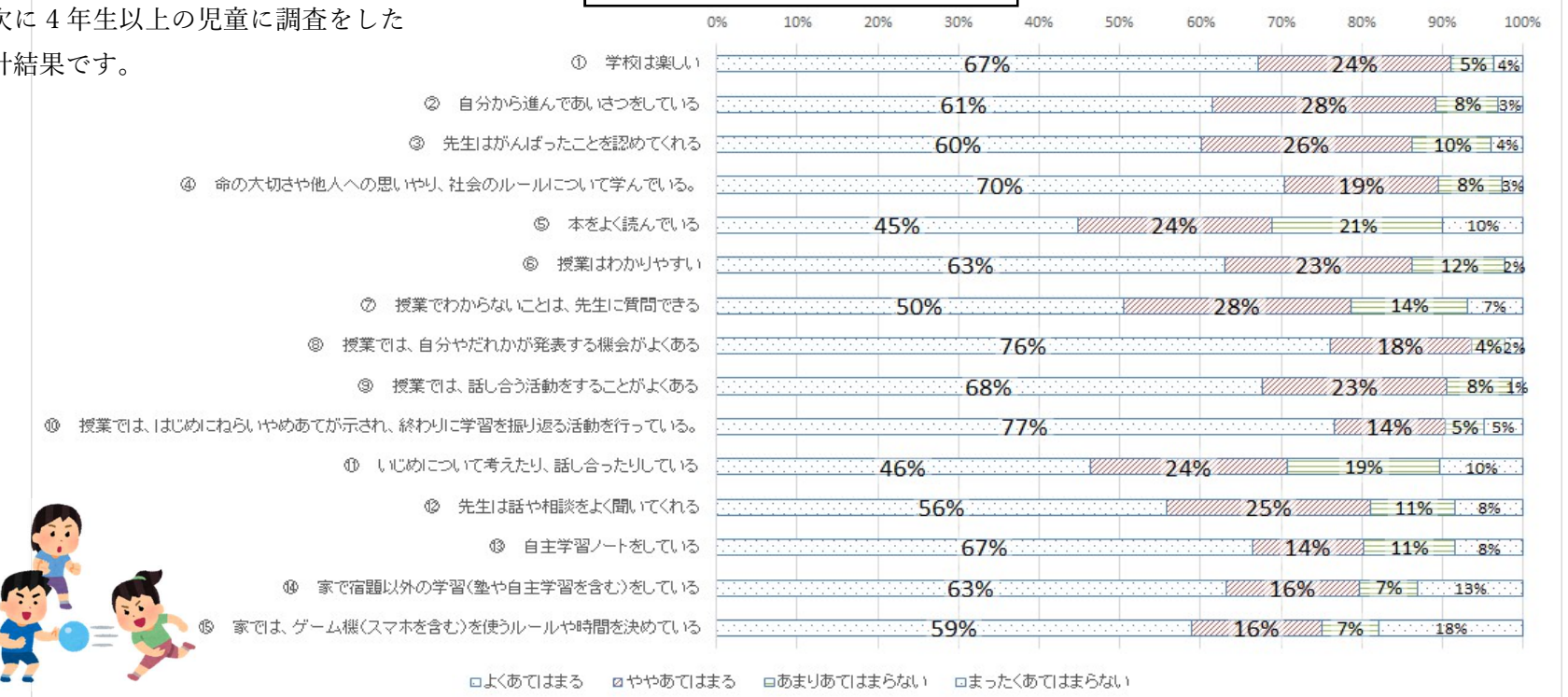
R1 学校教育自己診断 保護者集計



▶すべての項目で「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的なご回答が8割以上となっています。多くの方が学校を信頼してくださっていることに感謝申し上げるとともに、その信頼に応えていく責任もまた重く感じています。▶「いじめのない集団づくりに取り組んでいる」が相対的にみるとやや低いようです。今年度は『思いやり 100%』を児童会目標として、年間を通して具体的な取り組みを行っています。道徳教育にも力を入れ、仲間づくりや人権学習にも取り組んでいます。これらのようすは、ブログで随時お知らせしています。

次に4年生以上の児童に調査をした集計結果です。

R1 学校教育自己診断 児童集計



▶子どもたちが楽しんで安心して学校に来られていることが見て取れます。しっかりめあてをもって発表したり話し合ったり振り返ったりという活動を多く取り入れた児童主体の授業をとおして、学校教育目標『自ら学びともに育つ子』に迫ることができているようです。ただ「わからないことを先生に質問しにくい」「先生は話をあまり聞いてくれない」と感じている児童が2割もいるのは、課題としなくてはならないところです。▶「本をよく読んでいる」と回答した児童が7割に止まっている点も意外に思いました。毎日の読書タイムのあり方を見直す必要があるのかもしれません。▶「スマホやゲームのルールを決めていない」と回答した人が25%ありました。SNSを通して子どもが被害にあう事件が増えてきています。学校でも折に触れて指導をしているところですが、どうかご家庭でのルール作りもお願いいたします。▶今回のアンケート調査の結果は、次年度の本校学校教育の取組みの方針や計画に活かしていきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。